

令和5年度

一般社団法人宇部観光コンベンション協会

事業計画書



一般社団法人

緑と花と彫刻のまち 宇部

宇部観光コンベンション協会

Ube Convention & Tourism Bureau

令和5年度 事業計画書

◇事業方針

当協会は、観光地域づくり法人（DMO）として、市内の多様な関係者が観光地域づくりを行うことについての合意形成を図りながら、地域が一体となった取組を推進しています。特に、『観光地経営』の視点に立ち、観光に関する各種データの継続的な収集・分析、KPIの設定により、ターゲットを絞った確かな事業を行うことで、地域全体を活性化させる重要な役割を担っています。

そのような中、新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し始めてから3年以上経った現在においては、感染症法上の位置付けが「2類相当」から「5類」に変更なる等、経済活動にとっては、明るい見通しもありますが、ウクライナ情勢を背景にエネルギーをはじめとした物価高騰など、引き続き観光産業を脅かす状況が続いています。

しかしながら、観光やコンベンション関連業界にとっては、昨年10月に政府が海外からの個人旅行客の受入や入国ビザ免除の再開などの水際対策の緩和したことに象徴されるように、訪日外国人旅行客（インバウンド）の回復やGo Toトラベルキャンペーン、県民割、全国旅行支援により、国内旅行客とともに回復傾向にあり明るい見通しも出てきたところです。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、人々の行動様式・生活様式・労働様式は変化し、ニーズが多様化してきたことを踏まえ、新たな交流市場も創出していかなければならないと考えています。

このような中、令和5年度は、これまで実施してきたウィズコロナ・ポストコロナ期に対応したインバウンドの受入環境整備やコンテンツ開発、インフルエンサーを活用した観光プロモーションの促進、持続可能な観光（サステナブルツーリズム）等の新しい観光スタイルを構築したことを受け、国内外からの誘客を図るビジネスモデルの創出に力を入れるとともに、クルーズ船の受入による観光消費の拡大を目指ことにより、観光産業全体の発展に尽力してまいります。

また、コンベンションについては、現在、学会関連はオンラインと対面を組み合わせたハイブリッド開催が大半を占めています。広域連携により県央のシンボリックな施設である新山口駅の大型コンベンション施設への誘客を通して宇部市への誘客はもちろん、新しい助成金制度やさまざまなチャンネルを活用して、多くのMICEを誘致・支援してまいります。

次に、観光推進については、デジタルマーケティングの手法を取り入れ、着地型商品の造成と観光プロダクトの開発、販売や宇部・美祢・山陽小野田産業観光バスツアーの催行による誘客拡大を図ります。

特に、産業観光バスツアーでは、新たなテーマも加え、バージョンアップを図るとともに、新たなツアーを提案することで、進化し続けていきます。

また、フィルムコミッションとしては、新たに助成金制度を構築し、様々な関係者との人的ネットワークを構築しながら、制作会社等へのロケ地情報の発信や商談会等での積極的なプロモーション活動を活用して、更なる誘致促進と支援に向けた取組を進めてまいります。

さらに、まちじゅうエヴァ第3弾や庵野作品に関連したイベントへの参画をとおして、更なる誘客を図っていきます。

観光は運輸、宿泊、旅行、飲食、小売などのサービス業、更には、農林水産業に至るまで裾野が広く、観光推進は地域経済の下支えとして大きな役割を果たし、地域活性化のための重要な施策となっています。

今後、感染法上の新型コロナウイルスの位置付けの変更や2025年開催予定の大阪・関西万博も近づくことからさらなる観光交流人口の増加が期待されます。

当協会としては、国が働きかけている先駆的DMOの研究も踏まえ、観光庁をはじめ国の機関、山口県・山口県観光連盟、宇部市及び宇部商工会議所ならびに関係団体と連携を強化しながら、諸事業を積極的に展開し、「万博プラス観光」を目指してまいります。

特に、市が新たに策定した第五次宇部市総合計画前期実行計画や観光交流アクションプランの施策の方向性に沿った形で、観光及びコンベンションの振興に積極的に取り組むために、以下の重点施策と各部会の事業を実施します。

◇重点施策

『観光・コンベンションは地域発展の推進力』という基本理念に基づき、持続可能な観光地域づくりに向けて、事業方針に沿って、次の5項目を重点施策として取り組む

- 1 DMO UBEの形成・確立に向けた、マネジメント機能とマーケティング機能の充実強化及び先駆的DMOの検討
- 2 ウィズコロナ・ポストコロナ期に対応したインバウンド向けのコンテンツ受入環境整備情報発信、販売及びビジネスモデルの創出
- 3 MICEの誘致と受入・支援体制のさらなる強化
- 4 産業観光や着地型商品の造成と観光プロダクトの開発、販売による誘客拡大
- 5 宇部市と連携し、観光庁、山口県、山口県観光連盟、山口県央連携都市圏域推進協議会と広域連携での事業展開の推進

◇事業別計画

I) コンベンション部会

(1) コンベンション誘致強化事業 一部新規

- ① 国内外のMICE関係者が一堂に会する「国際MICEエキスポ」に出展し、コンベンション誘致に向けた商談やPRを行う。
- ② 中国・四国地区コンベンション推進協議会に参画し、総会等において情報収集に努める。
- ③ 拡充する助成金交付制度の周知等を図り、行政、関係団体等と連携した誘致・支援サービスのワンストップ窓口として、大会等の誘致を促進する。
- ④ MICEの誘致強化の取組を多くの関係者と協議を行い、様々な情報を共

有し、MICE の誘致を図る。

- ⑤ 山口県 MICE 誘致推進協議会に参画する。
- ⑥ 大型コンベンション施設等への広域連携（「山口ゆめ回廊」観光推進協議会）による誘致・支援を図る。
- ⑦ 全国的規模の組織団体等への積極的なプロモーションを展開する。
- ⑧ 山口大学医学部・工学部の協力を得て、相談会を開催する。

（2）コンベンション大会歓迎事業

- ① 主催者からの要望に基づき大会規模等により、空港・駅等に歓迎旗、看板を設置する。
- ② 主催者へ観光パンフレット、手提げ袋等を提供する。
- ③ 会場・宿泊施設・アフターコンベンションの紹介など、支援を行う。

（3）コンベンション開催助成事業 一部新規

- ① 県内大会を除き、宿泊を伴う学会・大会等を開催した主催者に対し、その宿泊延べ人数に応じて助成金を交付する。
- ② ①の主催者で、延べ 300 人以上の参加者が見込まれるものに、コンベンション開催時のシャトルバス等の運行費に対し、助成金を交付する。
- ③ 主会場が KDDI 維新ホール（市外）で、大会 1 日目会場までの片道シャトルバス付宿泊プランを旅行会社が造成・販売した場合に限り、プラン利用者一人につき 1,000 円（上限 10 万円）を主催者に助成するものとする。

（4）学会・研究会誘致促進委員会 一部新規

- ① 高専・大学関係者と情報交換会を行うなど、多岐にわたる学会・研究会の誘致策等について検討する。
- ② 学会・研究会開催の事前情報を収集し、関係団体等に情報提供を行うことにより、宿泊・飲食業・土産店等への経済波及効果を高める。
- ③ 定期的に大学等を訪問し、多くの先生方にコンベンションの誘致に係る支援内容の周知を図る。
- ④ 学会等を開催した主催者に、準備・運営等での問題点や要望をアンケート等で調査し、委員会において対策等を検討する。
- ⑤ 山口大学医学部・工学部の協力を得て、相談会を開催する。（再掲）

（5）グルメガイド作成事業

各種学会や大会等の参加者に、飲食や観光情報を掲載したハンディタイプのグルメ&ナイトスポットガイド Vol. 23 を作製し、配布する。（10,000 部予定）

（6）ホスピタリティ推進委員会事業

- ① 全市的なホスピタリティのレベルアップを図るため、推進委員による講

- 師派遣やセミナーを開催する。
- ② 新型コロナウイルス感染症に対応した観光おもてなしセミナーを開催する。
 - ③ 紙芝居の活動をとおして、観光客へのおもてなしや、文化や歴史・伝承等で地域の魅力向上に取り組む。

II) 観光推進部会

(1) フィルムコミッション推進事業 一部新規

宇部市等と連携して、新たに助成金制度を構築し、映画やテレビドラマ、CMなどロケ地としての宇部の魅力を情報収集、効果的に映像製作会社等にPRしていく。

さらに、まちじゅうエヴァ第3弾や庵野作品に関連したイベントへの参画をとおして、更なる誘客を図っていきます。

(2) 観光まちづくり推進事業

市場の動向や評価等の調査分析と、デジタルプラットフォームを活用したアクセス解析によるデータ分析や明確なコンセプトに基づいた戦略の策定、調整を行う。

(3) インバウンド推進事業 一部新規

インバウンド需要回復を踏まえ、ウィズコロナ・ポストコロナ期に対応する新しい観光需要が創出できるインバウンド向けのツアーをサスナブルツーリズムのコンテンツも踏まえ販売し、ビジネスモデルを創出する。同時に、それらに対応できる通訳ガイドの養成も拡充する。

さらに、クルーズ船の受入が予定されており、観光消費の拡大につながる取組を実施する。

(4) 着地型商品開発・販売事業 一部新規

第3種登録旅行業として、新たな観光素材を創出し、シリーズ化したツアー（山口宇部空港を活用したツアー、スポーツコミッションと連携したツアー、移住定住、ワーケーション、ガーデン、フードを活用した等）を造成し、販売する。また、中長期滞在者や反復継続した来訪者などを対象とした滞在型コンテンツ等、魅力的な地域資源を活用した着地型商品を開発し、募集型企画旅行を取扱う旅行会社へ着地型ユニットとして販売を行う。

(5) 宇部・美祢・山陽小野田産業観光推進協議会事業 一部新規

宇部・美祢・山陽小野田産業観光推進協議会の事務局を担当し、募集型ツアーや旅行会社などと連携した受注型ツアーを実施する。

募集型ツアーの催行率を高めるため、ストーリーの見直しによるコース設定や参加しやすい時間等の検討及び体験型コースの拡充を行い実施する。

(9月以降催行予定)

さらに、ホームページのレスポンスデザインへの改修やクラウド型プラットフォームのアプリの活用をとおしたデータ管理を充実させる。

(6) 広域観光連携事業 一部新規

令和2年度・3年度に山口県央連携都市圏域(山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町)で開催した「山口ゆめ回廊博覧会」の組織を承継する7市町の観光協会と行政とで発足した『「山口ゆめ回廊」観光推進協議会』に参画する。大型コンベンション施設等への広域連携(「山口ゆめ回廊」観光推進協議会)による誘致・支援を図る。(再掲)

(7) 観光宣伝事業 一部新規

東京、広島県及び福岡県等のイベント等に出展し、ときわ公園や産業観光、UBEビエンナーレなどをPRする観光宣伝隊を派遣する。また、山口県・山口県観光連盟、宇部市と連携して、国内外での観光宣伝や各種イベント等に参加する。

また、インフルエンサーを活用した情報発信を実施する。

(8) ときわ公園観光推進事業

ときわ公園まつり実行委員会主催イベントの TOKIWA ファンタジア等へ参加、協力する。

(9) 観光推進支援事業

宇部市が管理する白土海水浴場の海開きにおいて安全祈願祭を実施し、あわせて岐波観光開発協会が実施するキワ・ラ・ビーチ(岐波海水浴場)の安全祈願祭に参加する。

(10) 観光案内所事業

JNTO(日本政府観光局)認定外国人観光案内所(※カテゴリー1)として外国人観光客に情報提供を行う。

※カテゴリー1 多言語翻訳システム等で英語対応できる体制。地域の観光や交通情報を提供。

Ⅲ) イベント部会

(1) 宇部まつり

宇部市最大のまつり、「第72宇部まつり」を「宇部まつりならでは」のまつりとして、宇部市、宇部商工会議所及び関係団体等と連携し、実施する。【11月5日(日)】

(2) 宇部市花火大会

「宇部市花火大会」を宇部市及び宇部商工会議所と共催し、実施、支援する。【7月22日（土）】

(3) 新川市まつり

新川市まつり実行委員会に参画し、協力する。【5月5日（祝）】

(4) ときわアートトレジャーウォーク

ときわ公園内を周遊しながら彫刻に関する謎を解く、体験型謎解きイベントを実施し、ウィズコロナ・ポストコロナ期のときわ公園への集客につなげる。バーチャル体験も提供し、来訪意欲の向上を図る。

(5) くすのきカントリーマラソン

「くすのきカントリーマラソン」に参画し、協力する。【3月中旬】

(6) その他助成事業〈助成金対象事業〉

「宇部市海の日カッターレース競技会」【7月】

「彫刻清掃」【9月・3月】

「くすのき元気福祉まつり」【10月】

「うべ福祉まつり」【3月】

IV) 広報交流部会

(1) web サイト・SNS 開発・会報発行事業

① インターネットの利用 一部新規

令和4年3月リニューアルオープンした公式ウェブサイトの運営やSNSを利用して、観光・コンベンション情報を積極的に掲載・更新し、広報交流に向けた展開を図る。また、宇部市と「ときわ公園」等のイベント情報をネット上で一括して共有し、効果的に発信する。

また、インフルエンサーを活用した情報発信を実施する。(再掲)

② デジタル技術の推進 一部新規

デジタルマーケティングの手法を用いた事業展開を図る。

クラウド型プラットフォームのアプリを利用したデータ管理の充実や無料のITツールによるデータ収集・分析等の活用を図る。

③ 協会だよりの発行

協会の年間通した部会活動や事業紹介等の内容を掲載した「協会だより」を年1回発行する。

(2) 新年交流懇親会事業

観光・コンベンションの関係団体と協会会員との交流・懇親を深めるために新年懇親会を開催する。【1月中旬】

(3) 観光大使派遣選出事業

市内外のイベント等において観光PR等を行うため、宇部観光ふれあい大使を派遣する。

(4) まちづくりへの積極参加

観光交流施設、交通関連等の整備やにぎわいづくりなど、市と連携しまちづくりへ積極的に関わっていく。

- ・宇部市地方創生推進協議会
- ・宇部市スポーツコミッション
- ・宇部市文化振興まちづくり審議会
- ・宇部市中心市街地活性化協議会
- ・宇部市公共交通協議会
- ・JR宇部線利用促進協議会
- ・新モビリティサービス実証事業推進協議会 ほか